

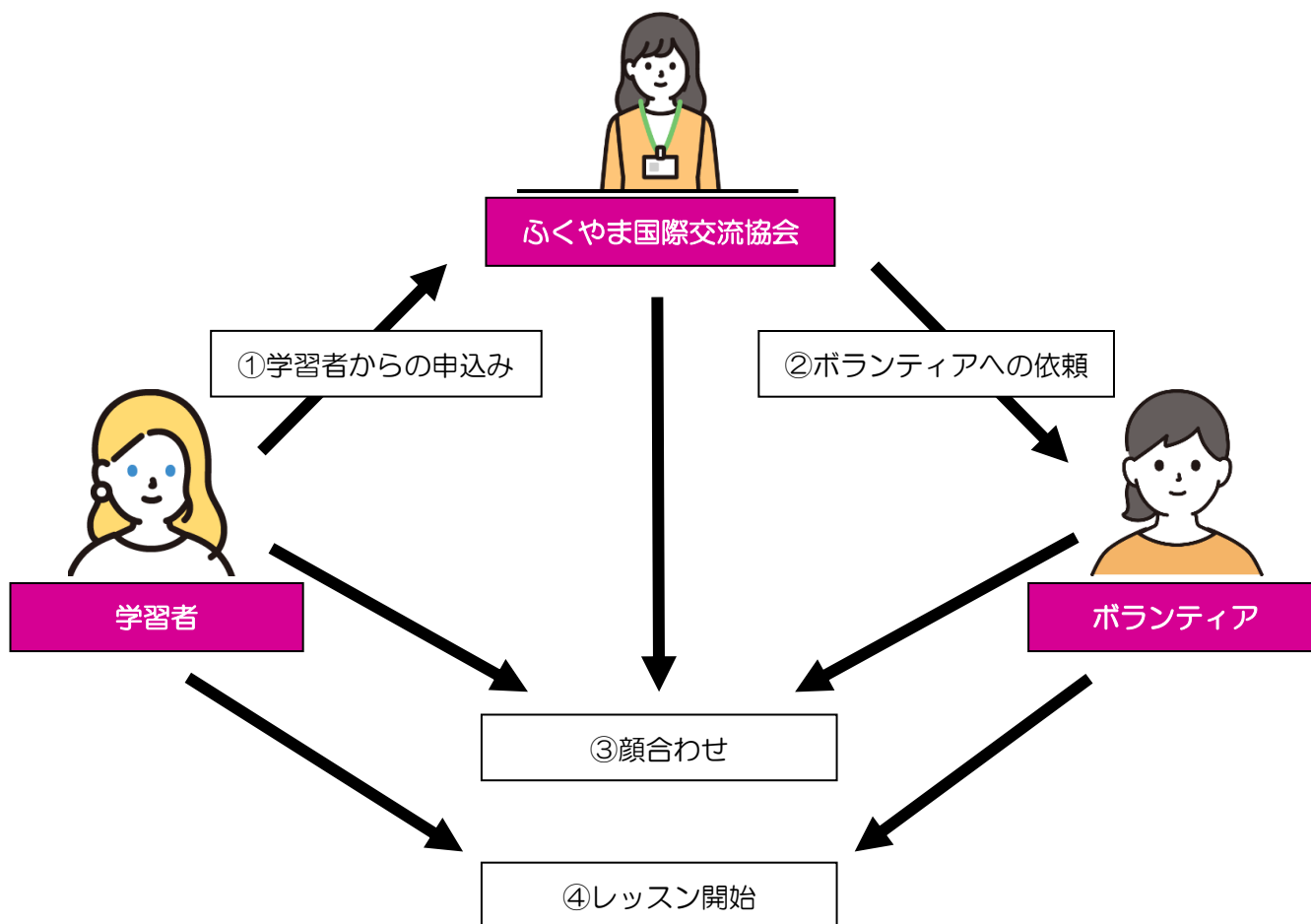
日本語ワンペアレッスンについて

① 日本語ワンペアレッスンとは？

ふくやま国際交流協会では、福山市で生活する外国人市民を対象に、「日本語ワンペアレッスン」を実施しています。このレッスンでは、協会に登録しているボランティアが、日常生活に必要な初歩的な日本語を学ぶお手伝いをします。日本語ワンペアレッスンでは、基本的なコミュニケーションができる日本語力の基礎を身につけます。

流れ：

- ① 日本語を学びたい外国人市民（以下「学習者」）から申込みがあります。
- ② 協会が条件に合うボランティアを探し、依頼します。
- ③ ボランティアがレッスンを引き受ける場合は、協会の窓口にて、顔合わせを行い、レッスンの詳細を決めます。
- ④ その後、学習者とボランティアがレッスンを開始します。



② 申込み条件

日本語ワンペアレッスンは日本語初級者のみを対象としています（日本語がほとんど分からない方～JLPT N4 程度）。日本語ワンペアレッスンは、試験対策や中級・上級レベルの学習のためではありません。より高いレベルの学習を希望される場合は、市内の地域日本語教室、日本語学校、または専門の学習プログラムをご利用ください。また、日本語ワンペアレッスンの範囲を超える支援を希望する人、またはボランティアでの対応が難しい支援ニーズをお持ちの人は、申込みをお断りする場合があります。

申込みができる人

- 日本語を母語としない外国人市民
- 16 歳以上の人（※中学生は応募できません。）
- 福山市外にお住まいでも、福山市まで通える人
- 日本語能力が初級（ほとんど話せない人）
- 初心者向け日本語教室に参加することが難しい人 ※
（下記「※初心者向け日本語教室について」をご覧ください。）

申込みができない人

- 在留資格「留学」をお持ちの人、大学・日本語学校に在籍している方
- 在留資格「技能実習」をお持ちの人（日本語指導は原則として受入企業が行うため）
- 在留資格「特定技能」をお持ちの人（日本語レベルが日本語ワンペアレッスン対象を上回っているため）
- 日本語能力が JLPT N3 以上の人
- 観光客や短期滞在者
- 1～3 か月以内に日本を離れる予定の方

【※初心者向け日本語教室について】

福山市内では、短期間の初心者向けの日本語教室が定期的開催されます。その教室に参加できる場合は、日本語ワンペアレッスンではなく、そちらへの参加をご案内します。日本語ワンペアレッスン申込前に、職員から他の教室の案内を行います。また、申込後、ボランティアが決まる前に新しい初心者向けの日本語教室が開講される場合は、そちらの教室への参加をお願いし、日本語ワンペアレッスンの申請を一時保留とすることがあります。

なお、通年開催している地域の日本語教室については、日本語ワンペアレッスンを受けながら通っても問題ありません。地域の日本語教室の一覧は、次のページに掲載しています。

<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/tayouseisyakai-suishin/20315.html>



③ 申込み方法

申込みをご希望の場合は、申込書を書いて、レベルチェックを受けます。申込みができるのは、ふくやま国際交流協会の窓口のみです。メールでの申込みはできません。申込み時には、在留カードを必ず持ってきてください。

予約なしで申込みができますが、スムーズに対応できるように、窓口に来る前に協会へ事前連絡することをおすすめします。

申込み後、協会がボランティアを探します。ボランティアが見つかるまで1か月以上かかる場合があります。また、ボランティアが見つからない場合、レッスンを実施できないこともあります。

ボランティアが決まった後、ふくやま国際交流協会の窓口で顔合わせを行います。顔合わせは原則として事務局の業務時間内（平日の8:30～17:15、祝日を除く）に行います。顔合わせでは、レッスンの内容や目標を決めます。また、お互いの連絡先交換を行います。顔合わせで決めた日程で、レッスンが始まります。

なお、協会は当事者間で行われる活動について、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※基本的に、顔合わせ後は1か月間レッスンを行っていただきます。万が一、ボランティアと相性が合わない場合は、協会へご連絡ください。

※体調不良などで、レッスンをキャンセルしたい場合はボランティアに直接ご連絡ください。連絡が取れない場合は協会にご相談ください。

※日本語ワンペアレッスンは、基本的に1対1でペアリングをしますが、同僚や家族と一緒に勉強したい場合はボランティア1人に対して2～3人の学習者の組み合わせが可能な場合があります。申込みときにご相談ください。

★ボランティアについて★

日本語を教えるのは、協会に登録しているボランティアです。ボランティアは必ずしも教えた経験があるとは限らず、お金をもらいません。ボランティアの決定は、年齢や相性ではなく、主に日程の都合によって行われます。

原則として、男性の学習者には男性、女性の学習者には女性のボランティアを割り当てますが、ボランティアの人数が少ないため、男女ペアになる場合もあります。

ボランティアは限られています。日本語ワンペアレッスンに申し込んでも、ボランティアを見つけられない場合があります。

④ レッスン内容（教材）について

原則として『いろどり 生活の日本語』を使用します。インターネットで見ることができます。顔合わせのときに、学習者・ボランティア双方に印刷したものを配布します。

<https://www.irodori.jpf.go.jp/starter/pdf.html>



『いろどり 生活の日本語』は、次の言語版があります。

英語、韓国語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、モンゴル語、インドネシア語、クメール語、タイ語、フィリピン語（タガログ語）、ベトナム語、ミャンマー語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、ウクライナ語、ロシア語、ウズベク語、フランス語、ラオス語、ベンガル語、ヒンディー語

※学習者の持っている教材や試験対策教材は使用できません。

※『いろどり 生活の日本語』の母語版がない場合は、協会が別の教材を提案するか、自動翻訳での利用をお願いする場合があります。

※学習者のレベルによっては、『いろどり 生活の日本語』の第1課ではなく、途中から始まる場合もあります。

なお、日本語ワンペアレッスンだけで日本語力を伸ばすことは難しいため、レッスン以外の時間にも自習をしてください。ボランティアから宿題が出ることもあります。

『いろどり 生活の日本語』には、オンライン学習アプリもあります。

<https://www.irodori-online.jpf.go.jp/>



⑤ 費用について

申込みは無料でできますが、ボランティアが決まって顔合わせを行うタイミングで、事業維持費として、1,000円がかかります。顔合わせのときに現金で協会へお支払いください。事業維持費は、途中でレッスンをやめた場合でも返金できません。

事業維持費は、資料の印刷やボランティア向けのスキルアップ講座に使用します。

※顔合わせの時点でふくやま国際交流協会の会員の場合は、事業維持費は無料です。

※事業維持費がかかるのは、最初の顔合わせのみです。途中でボランティアが変わった場合は、追加で払う必要はありません。

※試し期間として、2026年4月～9月に申込みの場合は、事業維持費がかかりません。

⑥ 活動場所について

原則として、以下のいずれかで行います。

(1) 国際サロン

場所：まなびの館ローズコム 4階

住所：福山市霞町 1-10-1

<https://maps.app.goo.gl/acc3KvXXGxN7odct9>

利用時間：9:00～22:00

駐車場：隣接の「市営霞駐車場」をご利用ください。

(学習者は、駐車代は自己負担です。)



(2) 福山市まちづくりサポートセンター（まちサポ）

場所：福山市市民参画センター 2階

住所：福山市本町 1-35

<https://maps.app.goo.gl/gGrJYMc87S6gdw4C9>

利用時間：9:00～22:00

駐車場：無料駐車場があります。



上記が利用できない場合、市内の交流館などの公共施設を使用することもできますが、事前に協会へご相談ください。

トラブル防止のため、ボランティアおよび学習者の自宅でのレッスンは禁止しています。

⑦ 活動時間・期間について

レッスンは原則週1回1時間です。都合により、月2回程度になる場合もあります。ボランティアへの負担になるため、週1回を超えてレッスンを行うことはできません。レッスン開始後、レッスンの時間を変更したい場合は、ボランティアにご相談ください。

レッスン期間は、初回レッスン日から6か月間です。双方が合意した場合、最長1年まで延長できます。ボランティアが延長に同意しない場合でも、学習者が継続を希望する場合は、協会が別のボランティアを探します。ただし、その場合のレッスン延長期間は6か月のみで、再延長はできません。

すでに日本語ワンペアレッスンに最長1年間参加した人は、再度申込みができません。

★一時休止について

学習者が数か月一時帰国する場合や、ボランティアが入院する場合など、長期間レッスンを休止し、その後再開する場合には、ふくやま国際交流協会にご連絡ください。ペアリング期間を調整します。

⑧ 活動報告書について

以下の時期に、日本語ワンペアレッスン活動報告書の提出が必要です。

- ・初回レッスンから1か月後
- ・初回レッスンから5か月後
- ・(延長した場合)12か月後
- ・レッスン終了後(レッスン終了報告書)

※ 日程は変更になる場合があります。正確な提出日程は顔合わせの際にお知らせします。

提出がない場合、レッスンの中止や延長不可となることがあります。

提出方法：メール、ファックス、協会事務所へ持参

* 報告書の写真を撮って、メールで送ることも可能です。

ホームページからダウンロードできます。

<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fage/312398.html>



⑨ レッスンを辞めたい場合・ペアリング終了について

都合が合わなくなった場合は、まず協会へご連絡ください。必要に応じて、ペアリングを終了します。終了する場合は、協会がボランティアにもお伝えしますが、可能な場合は直接ボランティアにもお伝えください。

なお、ボランティアの無断欠席や頻繁なキャンセルがある場合、ご遠慮なく協会にご相談ください。

ペアリング終了後、ボランティアとの連絡や交流を続けることは、ボランティアが承諾した場合は可能ですが、その場合は日本語ワンペアレッスンの活動ではなく、個人的な関わりとなることをご了承ください。なお、プライベートな関わりの中で、ボランティアと学習者の間に生じたトラブル等につきましては、協会では責任を負いかねます。

⑩ 禁止事項について

レッスン中、以下の行為は禁止されています。

- 政治活動
- 宗教活動
- 物品・サービスの販売
- 金銭の貸し借り、外貨両替等
- 個人情報の第三者への提供、共有
- 相手が不快に感じる言動

※ボランティアの個人情報を聞かないでください。例えば、「家族の名前は？」、「どこで働いている？」などの質問です。また、答えたくない質問をされた場合は、「答えたくないです」と言っても大丈夫です。お互いのプライバシーを守りましょう。

※レッスンの目的は、学習者の日本語学習です。ボランティアがあなたの母語を使って指導することがありますが、ボランティアがあなたの母語学習を主目的としていると感じた場合は、協会へご相談ください。

⑪ 困ったときに

ボランティアの役割は、日本語学習の支援であり、生活相談を受けることではありません。

生活に関する相談をしたい場合は、福山市の外国人相談窓口やひろしま国際センターの外国人相談窓口を使ってください。

また、トラブルを避けるため、次のようなことをボランティアにお願いしないでください。

- ・銀行や郵便局などに同行すること
- ・代わりに書類を書いたり、電話したりすること
- ・車で自宅や駅まで送迎すること
- ・レッスンを自宅で行うこと、住所を教えること

福山市外国人相談窓口

対面、オンラインの相談ができます。英語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語の相談員がいます。その他の言語は、自動翻訳で対応できます。言語によって時間・場所が違います。詳しくは、次のページをご覧ください。

<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/shiminseikatsu/264112.html>



お問い合わせ：福山市市民生活課（084-928-1050）

ひろしま国際センター外国人相談窓口

生活相談以外にも、専門家による相談もあります。英語、中国語、ベトナム語、韓国語、タガログ語、ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、スペイン語、ネパール語、ロシア語、ウクライナ語の対応が可能です。言語および内容によって、相談の時間が違います。詳しくは、次のページをご覧ください。

<https://hiroshima-ic.or.jp/guide/consultation/>



お問い合わせ：ひろしま国際センター（0120-783-806）

⑫ その他

- 協会からの連絡（主にメール）に返信がない場合は、申込みが無効となる場合がありますので、ご注意ください。
- 申込みの有効期限は、申込日から2か月です。2か月を経過してもボランティアが見つからない場合は、協会が連絡します。

⑬ 連絡先について

ご質問・ご相談は協会までご連絡ください。英語・中国語対応スタッフがいます。

ふくやま国際交流協会（FAGE） 事務局
福山市役所 多様性社会推進課内
住所 720-8501 福山市東桜町3番5号
メール kokusai@city.fukuyama.hiroshima.jp
電話 084-928-1002
FAX 084-927-3897